

国見町で生まれた赤ちゃんです！



さとう ゆづき 結月 ちゃん  
(R6.8.30生)

### 【名前の由来】

人との結びつきを大切にしたい。周りの人も幸せにできる子になってほしい。

月の光のように穏やかで周りを優しく照らすような人になってほしい。

### 【ご家族からのメッセージ】

生まれてきてくれてありがとう！元気に健やかに育ってね！



しと あうた 央太 くん  
(R6.9.18生)

### 【名前の由来】

自分の意思をしっかりと持てどこの道を選択しても華々しい活躍ができますように。みんなの中心的存在で、包容力のある人に育ちますように。

### 【ご家族からのメッセージ】

ずっと待ってたよ！生まれてきてくれてありがとう。家族みんなで成長を楽しみに見守ってるよ！央ちゃんらしく、のびのび育ってね！



わたなべ あいた 榮汰 くん  
(R6.9.27生)

### 【名前の由来】

良いこと悪いことをしっかり判断し、たくさんの人から愛される輝かしい人生を送れますように。

### 【ご家族からのメッセージ】

いつもカカとトトを笑顔にしてくれてありがとう。これから一緒におしゃべりしているんなどころにお出かけしようね！  
榮汰くんとたくさん思い出ができることを楽しみにしてるよ♡



## 子育てインフォメーション

### 1歳6か月児健診

- 日 時 3月11日(日) 午後1時45分～午後3時ごろ
- 受 付 午後1時15分～午後1時30分
- 会 場 観月台文化センター
- 対象者 令和5年6月1日から令和5年8月31日生まれ

### 3か月児・9か月児健診

- 日 時 3月27日(日) 午後1時45分～午後3時ごろ
- 受 付 午後1時15分～午後1時45分
- 会 場 観月台文化センター
- 対象者 3か月児健診 令和6年11月生まれ  
9か月児健診 令和6年5月生まれ

### ニコニコ相談会

- 日 時 3月19日(日) 午前10時～午前11時30分
- 会 場 子育て支援センター(藤田保育所内)
- 対象者 国見町在住の妊婦、国見町在住の乳児及び保護者
- 持ち物 母子健康手帳、子どもの飲み物
- 申込み 前日までに福祉課子育て支援係または藤田保育所(☎585-2374)へ連絡

### ももさぼLINE相談

- 保健師、助産師、管理栄養士などの専門職員がどんな些細なことでもお答えします！お気軽にご相談ください。
- 受付 月曜日から金曜日  
午前9時から午後5時



相談はコチラ /

くにみ  
子育て  
ひろば

子育て情報  
をお届け！

今月の対象は

出産まで 新生児 乳幼児 小・中学生

☎こども家庭センター(福祉課子育て支援係内) ☎585-2179

## 落ち着いて対応を！「熱性けいれん」

熱性  
けいれん  
とは？

熱性けいれんとは、かぜやインフルエンザ、突然性発疹など、38℃以上の発熱に伴って起こるけいれんです。乳幼児特有のけいれんで、生後6ヶ月から5歳ごろまで起こるといわれています。成長に伴って小学校低学年までにはほとんどみられなくなります。



熱性  
けいれんの  
症状

急激に熱が上昇した時に起こりやすく、熱が出てから24時間以内の発生が80%といわれています。発生症状はさまざまです。手足を固く突っ張る、手足をピクピクさせるという症状のほか、目の焦点が合わなかったり、白目をむくなどの目の症状、嘔吐、失禁などがあります。最初はびくつきするかもしれませんが、通常は5分以内でおさまることがほとんどです。

### 熱性けいれんが起きた時の対応

#### 1 まずは落ち着く

特に初めてけいれんした子どもを見たときは動揺しますが、熱性けいれんは短時間でおさまります。適切な対応をするためにもまずはママパパが落ち着きましょう。

#### 2 横向きに寝かせる

唾液や吐物を誤嚥しないように、体と顔を横向きに寝かせましょう。呼吸がしやすいようにあごを少しあげて、口の中に吐物があったら取り除きます。

#### 3 衣服を緩める

けいれんすると、呼吸が浅くなるため、息がしやすいように衣服のボタンやファスナーを開けてできるだけ体を楽にさせましょう。

#### 4 けいれんが何分間続いたか確認する

けいれんが持続している時間やけいれん中の様子をスマートフォンなどで記録しておくこと、診察の際に役に立ちます。

### 対応のギモン

#### Q1 救急車を呼んでもいいの？

A けいれんが5分以上続いたり、けいれんがおさまっても意識や顔色が戻らないときはすぐに救急車を呼びましょう。

#### Q2 医療機関での受診は必要？

A けいれんが短時間であっても、すぐに受診してください。夜間や土日であっても救急病院などを利用しましょう。

発熱、ケガ、嘔吐、けいれんなど、判断に困ったら

●子ども医療でんわ相談

☎ #8000  
(19:00～翌朝8:00)

休日・夜間の子どもの症状にどのように対処したらいいのか、病院を受診した方がよいのかなど判断に迷った時に、小児科医師・看護師に電話相談ができます。